

ライティング支援ワークショップ
ピア・サポートによるライティング支援の現状と課題
～対話を通じて今後を展望する～
(文部科学省教育関係共同利用拠点事業)

関係各位

九州大学 基幹教育院 次世代型大学教育開発センター

このたび、以下の通りライティング支援ワークショップ「ピア・サポートによるライティング支援の現状と課題 ～対話を通じて今後を展望する～」を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

【趣旨】

近年、学生のより良い学習の実現に向けて、授業外においてもライティング支援に取り組む大学が広がりを見せております。特に、学生が支援者としてライティング支援を担うケースも一般的になりつつある中で、こうした、ピア・サポートによるライティング支援は、様々な可能性を持つと同時に、運営上の課題も浮き彫りになってまいりました。

本プログラムにおいては、ライティング支援に関わる教員・職員・学生の三者による対話を通じて、ピア・サポートによるライティング支援の現状や課題を明らかにしつつ、今後の展望を模索していきます。

なお、本研修会は、広く学内外のライティング支援にご関心をお持ちの教職員、学生の皆様へご参加を呼びかけております。

【日時】 平成31年3月26日（火）13:00～16:00

【会場】 九州大学 伊都キャンパス センター3号館 3105・3106 教室

<https://www.kyushu-u.ac.jp/f/34233/20181001ito.pdf> ※キャンパスマップ61番です。

【定員】 30名（先着順）

【参加費】 無料

【対象】 ピア・サポートによるライティング支援に関わる教職員・学生

【講師・ファシリテーター】

橋場論（福岡大学教育開発支援機構・准教授）

池田史子（山口県立大学国際文化学部・准教授）

【プログラム】

1. 開会挨拶
2. 趣旨説明（アイスブレイク等も含む）
3. 話題提供（ライティング支援／ピア・サポートに関する情報整理や事例報告）
休憩
4. グループワーク（話題提供を踏まえ、参加者が関わっている取り組みについて、現状や課題、及び改善方策について話し合う）
5. 全体共有
6. まとめ
7. 閉会挨拶

※「3. 話題提供」は、JSPS科研費16K01073の成果の一部です。

【参加申込】 <http://www.artsci.kyushu-u.ac.jp/~cfde/form/#form20190326>

ウェブサイト内の申込フォーマットにてお申し込みください。

【申込締切】 3月19日（火）17:00（ただし、定員に達し次第、受付を終了します。）

【参加者へのお願い】

- ・当日は報告書等利用のための写真撮影を行います。予め、ご承知おき下さい。
- ・駐車場は限られておりますので、公共交通機関のご利用をお願いいたします。

【その他】

本プログラムの内容は、平成29年度10月に実施された同一タイトルのプログラムと重複する部分がございます。予めご了承ください。

【問い合わせ先】

九州大学 基幹教育院 次世代型大学教育開発センター

Tel: 092-802-6070 E-mail: kyoten★artsci.kyushu-u.ac.jp（★を@に置き換えて下さい。）

（タイトルに【3/26 ワークショップ】と記載して頂けますと幸いです。）

*平成28年7月に、九州大学基幹教育院は「教育関係共同利用拠点」として文部科学省から認定され、その実施組織として「次世代型大学教育開発センター」を設置いたしました。教育関係共同利用拠点とは、多様化する社会と学生のニーズに応えつつ質の高い教育を提供していくために、各大学の有する人的・物的資源の共同利用等を推進するものです。次世代型大学教育開発センター ウェブサイト：<http://www.artsci.kyushu-u.ac.jp/~cfde/>

以上